

MJSLINK DX ワークフロー Ver.1.15

MJSLINK NX-Plus ワークフロー Ver.1.20

更新プログラム提供のご案内

お客様 各位

MJSLINK DX ワークフロー／MJSLINK NX-Plus ワークフローにつきまして以下の内容に対応した更新プログラムを提供いたします。
お客様におかれましては、当案内をご確認いただき、更新プログラムの適用をお願いいたします。

<主な対応内容>

- ・各種機能改良および不具合対応

1. システムの対応内容について

対応内容は以下のとおりです。

【MJSLINK DX ワークフロー／MJSLINK NX-Plus ワークフロー】

- 申請部門を含む検索を行った際にエラーが表示されないよう対応しました。
- 添付ファイル削除後に他の処理者が添付ファイルを追加・更新する際、削除ファイルの更新者が後続の処理者に変更されないよう対応しました。
- 承認ルート登録にて「組織」「更新者」でソートした際にエラーにならないよう対応しました。
- 「添付ファイル設定」ダイアログのファイル名のダブルクリックにてファイルが開かれている状態で、「添付ファイル設定」ダイアログにて開かれているファイルにカーソルを合わせた際にエラーにならないよう対応しました。

【MJSLINK DX ワークフロー】

- .NET 10に対応しました。
- MJS DX Workflow用の会社データを作成した日から3年後の日付を有効期限として表示するよう対応しました。
- 選択した取引先をもとに事業者区分を設定する際に、取引先の登録日・失効日を考慮するよう対応しました。
- MJS DX Workflowへのデータの連動処理の負荷が軽減されるよう対応しました。

その他の機能改良および不具合対応については、[【MJSLINK DX ワークフロー／MJSLINK NX-Plus ワークフロー システム対応一覧】](#)をご参照ください。

2. バージョンアップについて

- (1) バージョンアップ方法については、インストール手順書をご参照ください。
- (2) 本プログラムを適用した場合、クライアント側でクライアントおよびWebクライアントのセットアップが必要です。
- (3) インストールをする前に、必ずデータの退避（バックアップ）を行ってください。
- (4) MJS DX Workflowを合わせてご利用の場合、MJSLongPollingServiceをバージョンアップいただく必要があります。GOODWILL PLUSサイトから2026年8月6日版のインストーラをダウンロードいただき、インストールを実行してください。

3. その他のご注意

システム使用上の注意事項については、以下のとおりです。

- (1) 操作説明の詳細は、ヘルプ機能および各システムの操作マニュアルをご覧ください。
- (2) プログラムインストール後、データはすべて本プログラム専用となります。以前のプログラムでは使用できなくなりますのでご注意ください。

以上